

登山計画書 / 報告書

オレンジハイキングクラブ(技研部) 山行部/自然保護部/ひまわり/事務局の該当に○)

山 域	諸塚山キャンプ	実施日	2015/5/29(土)～10(日)	責任者 (CL)	川原
山 名		天 候	5/9 雨・5/10 晴れ	計画者(報告者)	山下(ち)

行 程	5/9 7:00西諫早駅—諫早IC—松橋IC—R218—砥用町—清和村(水&アルコール購入)—緑川キャンプ場—バンガローにて昼食—城福寺見学—バンガローにてバーベキュー&宴。
	5/10 8:00出発—五ヶ瀬町—浄専寺—三カ所溪谷—飯干峠—緑地園—9:30諸塚山登山口—10:30頂上—11:30登山口(昼食)—12:40赤土岸山登山口—13:00頂上—緑地園—飯干峠—清和文楽の里—松橋IC—19:00西諫早
*出来るだけエスケープルートも計画しておく/報告書では実績時刻に修正して提出の事)	

No	氏 名	班	役割	乗 車	No	氏 名	班	役割	乗 車
1	川原 慶紀		CL	A	7	山下 ちず子		CSL	車 A
2	田中 静香			B	8	山下 文代		会計	C
3	鎗水 律夫			車 B	9	松岡 正樹		会計	C
4	林 和子			B	10	林 孝子			C
5	福岡 正廣		感想	B	11	吉川 春美			C
6	田村 満子			B	12	間ノ瀬 浩彦			車 C

携 帯 品	地 図	1/2.5 万	団体装備	トランシーバ、救急薬、ロープ
	個人装備	ハッキング A, B, C による 弁当、行動食、非常食、水分 地形図・コンパス、レスキューカード、保険 証、労山会員証、携帯電話	参加費	¥10,000(マイカー)
			温泉	
			留守本部	兵庫芳隆 0957-26-0470

経 費 明 細	収入 @ 10000×12=120000	登山概要(概念図などは別紙とする) 9日は朝から雨で途中買い物をした後緑川のバンガローへ変更し、山は登らない一日だった。翌日は晴天で緑川から宮崎まで車で移動し登山開始(諸塚山)アケボノツツジ、ミツバツツジは終わっていた。登山道は整備されていて木々の緑が綺麗だった。下山は南方向へ森林浴の森へのルートを歩いた。赤土岸山は歩きだして10分程の山。急登だが登りは楽に登り、下りにロープを使い安全を確保して下った。
	支出(630kmとして) 高速料金 13640(普通車2台分) 5500(軽自動車1台) 車両使用料 32000(普通車2台) 15000(軽自動車) ガソリン代 13834(三台分) 食料・アルコール 19,647 バンガロー17710 合計 117331 円	
	差額 : 2,669(オレンジ基金へ)	問題点・反省点 雨の情報は分かっていたのにテント泊の決行をして結果的にバンガローを予約して泊まる事になった。台風の予報もあったし、もう少し柔軟に変更してもよかったのではなからうか? 山は翌日2座行ったが2千歩も歩いていなかった。出来ればアケボノツツジの咲いてる頃に行きたかった。皆、満足しただろうか? 600キロも運転してくれた方々に感謝します。 雨でも幕営出来る場所という案内だったのに雨でバンガローに移した途端、甲佐岳にも登らないのはいったい何のための山行だったのかな? と疑問がわいた。分県別ガイドによると諸塚山の展望案内板からは祖母山や傾山、大崩山が眺められると書いてあったがそれらも確認できなかった。

* 計画者は事務局長と責任者に計画書を事前に提出の事。また参加者にも極力事前に渡して置く事。
 * 会計は氏名欄にチェックを付けて出欠と入金を確認し、極力経費明細を帰着するまでに記入し計画者に渡す。
 * 計画者は実績行程&太枠内を追記し、報告書として事務局長と責任者に提出する(PCでの報告が望ましい)。